

第6回ふくおかエコ農産物認証委員会 議事録

1 日時 平成29年3月13日(月) 14:00~16:00

2 場所 福岡県庁行政棟 特1号会議室

3 出席者

認証委員6名(高木委員、甲斐委員、野間口委員、岩崎委員、富田委員、森委員)

認証制度事務局7名(県庁農林水産部食の安全・地産地消課)

ふくおかエコ農産物販売拡大協議会事務局職員1名

4 内容

○ 協議事項

(1) 平成29年度1月申請の認証について

① 認証申請状況及び技術審査会報告

- ・ 新規申請68件、更新申請93件及び年度計画提出379件。
- ・ 申請内容の細かい技術面については、事前に開催した「技術審査会」で審査し、必要な修正を行ったうえで問題なしと判断した旨を報告した後、各申請の概要を説明
- ・ 委員からは以下の質問・意見が出されたが、新規申請、更新申請いずれも認証可であると判断された。併せて、年度計画379件についても引き続き認証可と判断された。

② 委員からの質問・意見及び回答

- ・ 中止の面積が多くなっているが、なぜか。
→もち米で取引要件ではなくなったため、中止となっている。認証は中止していても、栽培方法(減農薬・減化学肥料)は続けていただくようお願いしている。(事務局回答)
- もち米の価格が安くなっている。食べる頻度が少ないものにこそ、エコ認証を取得してほしい。また、加工品にもエコ認証シールを貼れるようにしてはどうか。
(委員意見)
- ・ うるち米について、複数品種を作付している場合も基準は一緒か。
→ 品種ではなく、作型(早期、普通期)で基準を分けている。同一作型の場合、基準は一緒だが、品種によって作業時期等が異なる場合は、計画書を分けて対応している。(事務局回答)

(2) その他

- ・ その他の議題発議は無く、協議事項は終了したため、高木委員長から事務局に進行を交代。

○ 報告事項

(1) ふくおかエコ農産物販売拡大協議会の取組について

- ・ 事務局から、ふくおかエコ農産物販売拡大協議会の平成 28 年度の活動状況について説明。
- ・ 認証制度の P R 事例として、「ふくおかの農業応援ファミリー」の参加を募って開催した「ふくおかエコ農産物体験ツアー」のほか、4 か所のエコ農産物販売店の協力を得て開催した「エコ農産物フェア」等、生産者と共に P R 及び販売を行った事例、エコ農産物を用いた離乳食講座について報告。
- ・ 生産者向け取組事例としては、県内 3 地域で開催したエコ農産物認証生産者交流会を報告。

(2) 環境保全型農業推進コンクールについて

- ・ 事務局から、今年度、九州農政局長賞を受賞した「杷木地域こだわり米研究会」の取組について紹介。

- ・ 以上、議題終了後、閉会。